

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	21205
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 理学部 (両生類研究センター)		開催方法 (キャンパス・施設)		<input checked="" type="checkbox"/> 対面 (サテライトキャンパスひろしま) <input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画)	
	オタマジャクシの尾を切ると、そこから後ろ足が生える (広島市会場)					
2. 科目名	学問分野	番 号	32	名 称	理学 (生物)	
	3. 担当教員 田澤 一郎 (両生類研究センター)					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和 6 年 8 月 3 日 (土)					
	9 時 30 分 ~ 12 時 50 分 (60 分×3 回)					
個別開講日	1 回目 8/3	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	20 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>動物 (昆虫もヒトも含まれます。) の体ができる仕組みを、カエルのオタマジャクシの尾から後ろ足が生えるという不思議な現象を中心に解説します。高等学校で学習する内容と関連付けながら授業を行います。</p> <p>オタマジャクシの尾は切断されても元どおり再生します。ところが再生中に飼育水にビタミン A を加えると、尾の代わりに後ろ足が再生されることがあります。この現象は動物の形作りの基本的な仕組みが関係していると考えられています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9:30-10:30 (60 分間) 1 限目 「尾から足が生える不思議 (前半)」 この現象の様子、発見の経緯、そして生物学者たちにどのように受け止められているのかを解説します。 ・ 10:30-10:40 (10 分間) 休憩 ・ 10:40-11:40 (60 分間) 2 限目 「尾から足が生える不思議 (後半)」 ・ 11:40-11:50 (10 分間) 休憩 ・ 11:50-12:50 (60 分間) 3 限目 「ただ不思議では終わらない『尾から足』」 この現象の背後にあると考えられている動物の体づくりの原理を解説します。またその分子メカニズム解明のための研究の最前線を紹介します。当日は尾に過剰肢の生えたオタマジャクシの標本をお持ちします。本授業は令和 5 年に行われた同タイトルの授業の内容をリニューアルしたものです。同内容の福山市会場版もあります。 					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) ありません。					
9. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日: 6 月末まで					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など 特にはありません。					
11. 開設大学への 交通手段	開催部局: 広島大学両生類研究センター (https://amphibian.hiroshima-u.ac.jp) 開催場所: サテライトキャンパスひろしま (広島市中区大手町 1 丁目 5-3, サンモール近く) (https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/satellite/accessmap.html)					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。